

令和6年度栃木県特定家畜伝染病防疫演習 開催要領

1 目的

県内において野生イノシシでアフリカ豚熱が発生した際に実施する防疫措置のうち、防護柵（電気柵）の設置及び死体運搬に係る演習を実施することにより、初動対応に必要な事項について検討するとともに、発生に備え関係者の理解促進を図る。

2 日時

令和6(2024)年11月14日(木)

(1) 講演(座学) 10:00～11:40

(2) 実地演習 12:40～15:30

3 場所

モビリティリゾートもてぎ(栃木県芳賀郡茂木町桧山120-1)

4 参集範囲

国関係機関(動物衛生課、関東農政局)

他県畜産主務課(福島県、関東各都県)

県内各市町関係課

県内関係機関(栃木県猟友会、栃木県森林組合連合会、各森林組合)

県職員(自然環境課、林業木材産業課、各環境森林事務所、各農業振興事務所、各家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター、畜産振興課)等

5 演習内容

(1) 講演(モビリティリゾートもてぎホテル アルティアB 及び Web 開催)

ア アフリカ豚熱の現状と対策

講師:農林水産省消費・安全局 動物衛生課 永田知史 課長補佐

イ 野生イノシシにおけるアフリカ豚熱確認時の体制(案)について

説明者:栃木県農政部畜産振興課 家畜防疫班 堀井美那 係長

ウ イノシシの死体捜索と運搬について

講師:宇都宮大学 雑草管理教育研究センター 小寺祐二 准教授

エ 山林で使用が想定される電気柵の種類と特徴(仮題)

講師:サージミヤワキ株式会社 担当者

(2) 実地演習(モビリティリゾートもてぎ敷地内の山林)

ア 接触防止措置のための防護柵の設置:電気柵設置方法の演習

イ 死体発見時の運搬:各種機具を用いた運搬方法の実演

6 その他

- ・講演はZoomによるWeb参加も可能です。参加のためのID及びパスワードは、受付完了後、送付します。
- ・気象状況などにより、演習内容を一部変更する場合があります。
- ・実地演習は人数制限を設けさせていただきます。
- ・実地演習は山林で行います。体力や体調に不安がある場合は御遠慮ください。
- ・持ち物:野外での作業ができるような作業服、長靴、昼食、飲み物、虫除けスプレー(更衣室はありません。防護服、手袋などの防疫資材については用意します。)